

中晩柑類の県別収穫量(令和2年産)

		収穫量(トン)		主な品目	収穫品目数
			構成割合		
①	愛媛県	80,438	28.0%	伊予柑、河内晩柑、不知火	39
②	和歌山県	40,291	14.0%	八朔、不知火、清見	29
③	熊本県	34,342	12.0%	不知火、肥の豊、夏みかん	25
④	高知県	29,892	10.4%	柚、文旦、ポンカン	20
⑤	鹿児島県	22,460	7.8%	夏みかん、タンカン、ポンカン	31
⑥	広島県	18,609	6.5%	レモン、八朔、不知火	23
⑦	大分県	10,917	3.8%	カボス、ポンカン、柚	23
⑧	宮崎県	10,361	3.6%	日向夏、キンカン、柚	28
⑨	徳島県	8,098	2.8%	スダチ、柚、八朔	7
⑩	佐賀県	6,913	2.4%	不知火、麗紅、伊予柑	24
-	その他 (都道府県)	24,548	8.6%	-	-
	全国計	286,869	100%	不知火、夏みかん、八朔	92

備考：1) 中晩柑類とは、柑橘類のうち温州みかん以外のものをいう。

2) 主な品種は、収穫量の上位3品種である。

3) 品種総数は、特産果樹生産動態等調査の対象となった品種の総数である。

(各都道府県で栽培面積50アール以上かつ出荷実績のあるもの)

4) 特産果樹生産動態等調査は令和5年3月31日更新の数値